

F/T09

フェスティバル/トーキョー

PRESS RELEASE

『花は流れて時は固まる』

BATIK

構成・演出・振付：黒田育世

11月15日(日)～20日(金)

於：にしすがも創造舎



© Youichi Tsukada

追い求めるのは「時間が止まる感覚」。
ダンサーたちの切実な身体に、むきだしの「今」が宿る。

お問合せ：フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局 <http://festival-tokyo.jp/>
〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨 4-9-1 NPO 法人アートネットワーク・ジャパン内 TEL 03-5961-5202/FAX 03-5961-5207
制作担当：植松侑子 y-uematsu@anj.or.jp

／ 作品について

身体で探す、むきだしの“今”。04年朝日舞台芸術賞受賞作をリ・クリエーション

初の振付作品『SIDE B』が「ランコントル・コレグラフェック・アンテルナショナル・ドゥ・セーヌ・サン・ドニ（旧バニョレ国際振付賞）ヨコハマプラットホーム」、「TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2003」、「SPAC ダンス・フェスティバル2003」などで名だたる芸術賞を次々と受賞し、鮮烈なデビューを飾った振付家・ダンサー黒田育世。

ダンサーの特権的身体を必要としないコンセプチュアルな作品が増える近年のコンテンポラリーダンス界において、黒田はあくまでも身体に執着し、研ぎ澄まされた身体感覚を武器に、ダンス界に衝撃を与え続けている。彼女が率いる女性のみカンパニー「BATIK（バティック）」のメンバーは全員クラシックバレエのテクニクをベースに持つ。ダンサーは毎回体力の限界まで踊り続け、身体を取り繕えない状況にまで追い込まれる。その瞬間、身体はその境界を失い、裏側に潜むものをさらけ出す。

また、黒田の創る作品は、よく「生々しい」と形容される。内部で起こった衝動を踊りにする過程において、彼女はその衝動をオブラートで包んだり、振付の中で美しく昇華したりはしない。衝動を衝動のまま、「性」を「性」とし、「生」を「生」のまま観客の前に提示する。その圧倒的な熱量に観客は心を揺り動かされるのだ。

大幅なり・クリエーションを経て再演される『花は流れて時は固まる』

出世作にして代表作『花は流れて時は固まる』は、04年3月にパークタワー・ネクスト・ダンス・フェスティバルで初演された。黒田ならではの振付や主題を捉える眼の獨創性、構成力の高さはもちろん、ダンサーがはしごを登って落下を繰り返す痛々しいまでに鮮烈なクライマックスシーンが話題を集めた。

本作の軸となるのは黒田自身が幼少期に感じていた、「時間が止まる感覚」。あまりに力みすぎて気を失いそうになる瞬間、時が割れ、時間のない世界が立ち現れる、その刹那の感覚を追い求める。我々が生きる上で時間は断ち切ることができない。また、時間は過去の執着や未来への期待、ありとあらゆる感情と複雑に絡み存在するもの。本作では、それら一切の感情を時間から剥ぎ取り、「今、この一瞬」をむき出しにする。

フェスティバル/トーキョーでの再演にあたっては、大幅なり・クリエーションが行われ、初演時の衝撃を更にパワーアップさせる。通常の舞台空間とは違い、もともとは中学校の体育館であるにすぎず創造舎の特設劇場では、黒田の優れた空間構成力も発揮されるだろう。

海外のフェスティバル・劇場ディレクターも多く来日するフェスティバル/トーキョーでの上演は、黒田が日本を代表するコンテンポラリーダンスの振付家として、これから世界に羽ばたいていくための大きなチャレンジにもなるはずだ。

/ 創作ノート

花は流れて時は固まる

黒田育世

チクタクと流れる時間の中で、未来だった『今』は刻々と過去になっていきます。

どうしても付着して離れない今迄への思い、これからへの予感、
そんな咲いては散り行く因果関係を断ち切って、むき出しになった身体は、
あらゆる事が琴線 に触れ始め、りんりんと音をたてて踊り始めます。

踊り明かしたその先でその音すら聞こえなくなった地点では、
決して流れていかない『今』が忽然と姿を現します。

Flowers flow , time congeals

Ikuyo Kuroda

The clock goes ticktack, and the present, that was the future, passes into the past.

She has both memories that she is attached to and expectations for the future.

Here is her body that is bare and severed from such relations of cause and effect as cherry blossoms bloom and fall.

As everything begins to strike a tender chord of the body, it starts to dance ringing.

When the body dances away to the limit, there is no longer any sound.

There "the present" suddenly appears—the present that never passes away.

/ アーティスト・プロフィール



黒田育世 Ikuyo Kuroda
BATIK 主宰、振付家、ダンサー

6歳よりクラシックバレエをはじめ。「谷桃子バレエ団」に所属しながら1997年渡英、ラバンセンターにてコンテンポラリーダンスを学ぶ。2000年より「伊藤キム+輝く未来」で活動。02年「BATIK」を設立。同年、ドウ・セーヌ・サン・ドニ(旧バニョレ)国際振付賞ヨコハマプラットフォームにて《ナショナル協議員賞》を受賞。03年トヨタコレオグラフィアワードにて《次代を担う振付家賞》《オーディエンス賞》を受賞。04年『花は流れて時は固まる』『SHOKU』を発表。同年イギリス・ダンスアンブレラフェスティバルに招聘される。05年《朝日舞台芸術賞》、《キリンダンスサポート》をダブル受賞。06年《舞踊批評家協会賞》受賞。近年は、金森穂率いるNoizm05への振付提供や、06年ジョセフ・ナジ振付『遊*ASOBU』への出演など、日々、その活動を着実に広げている。

受賞歴

- 2002年 「ランコントル・コレグラフィック・アンテルナショナル・ドウ・セーヌ・サン・ドニ(旧バニョレ国際振付賞)ヨコハマプラットフォーム」に出場、《ナショナル協議員賞》受賞
上演作品:『SIDE B』
- 2003年 「TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2003」にて、《次代を担う振付家賞》(グランプリ)と《オーディエンス賞》を受賞 上演作品:『SIDE B』
「SPAC ダンス・フェスティバル2003」(静岡県舞台芸術センター主催)に出場 《優秀賞》受賞 上演作品:『SIDE B』
- 2004年 第4回 朝日舞台芸術賞
《舞台芸術賞》(年間で最も活躍がめざましかった個人、団体に対して)
《キリンダンスサポート》(現代舞踊作品の再演を支援)
『花は流れて時は固まる』『SHOKU -full version-』の演出・振付・出演に対して
- 2006年 2005年度 舞踊批評家協会賞 受賞

/ カンパニー・プロフィール

BATIK(パティック)

黒田育世振付による作品創造を中心とし、02年4月設立。02年2月の「ドウ・セーヌ・サン・ドニ(旧バニョレ)国際振付賞」での《ナショナル協議員賞》受賞をきっかけにカンパニーとしての活動を本格化した。これまでに03年、静岡県舞台芸術センター主催「SPAC ダンス・フェスティバル 2003」にて《優秀賞》を受賞。同年7月、「TOYOTACHOREOGRAPHY AWARD 2003」にて「次代を担う振付家賞」と「オーディエンス賞」を受賞。05年1月第4回朝日舞台芸術賞、キリンダンスサポートを受賞。敢えてバレエのテクニックを基礎にもったカンパニーとして、多様化するコンテンポラリーダンスの表現のなかで「踊ること」にこだわった活動をしている。

/ キャスト・スタッフ

構成・演出・振付	黒田育世
出演	BATIK（伊佐千明、植木美奈子、大江麻美子、梶本はるか、田中美沙子、寺西理恵、中都留あやか、西田弥生、矢嶋久美子、黒田育世）
照明デザイン	森島都絵
音響	山田恭子
舞台監督	寅川英司＋鴉屋、鈴木康郎＋鴉屋
協賛	トヨタ創造空間プロジェクト
協力	財団法人セゾン文化財団
制作	ハイウッド
主催	フェスティバル/トーキョー

/ 公演情報

会場 にしすがも創造舎
(東京都豊島区西巣鴨 4-9-1 TEL03-5961-5202)

公演スケジュール

11/15(日)	11/16(月)	11/17(火)	11/18(水)	11/19(木)	11/20(金)
17:00	19:30	19:30★	休演	19:30	19:30

★終演後、ポスト・パフォーマンストークあり

上演時間 未定

/ チケット情報

チケット料金 自由席(整理番号付き)
一般 4,000 円
学生 3,000 円 / 高校生以下 1,000 円(要学生証提示)

チケット前売開始 2009 年 9 月 5 日(土)

チケットお取扱い ○F/Tチケットセンター 03-5961-5209(12:00-19:00)
※前売開始日 9/5(土)のみ 10:00 より受付
○F/Tオンラインチケット(要事前登録・無料)
<http://festival-tokyo.jp/>(パソコン)
<http://festival-tokyo.jp/m/>(携帯)
※モバイルサイトは 9 月より開設予定
○F/Tステーション(東京芸術劇場前)
※10 月後半より取扱い予定
○電子チケットぴあ 0570-02-9999
(Pコード予約:397-081) <http://pia.jp/t/>
○イープラス <http://eplus.jp/ft09/> (パソコン・携帯)

* 回数券、セット券、ペア券など、F/T チケット情報詳細につきましては、F/T 全体チラシまたは F/T 全体リリース、HPをご参照ください。

/ 写真/クレジット一覧

『花は流れて時は固まる』 ©塚田洋一 Youichi Tsukada



初演 04 年 3 月

ポートレート: 黒田育世 (クレジット不要)



- ・ご利用になる場合は、写真家のクレジットを必ず併記してください。
- ・原則、トリミングおよび加工は不可。